

の制度創設に向け、関係団体との協議・検討を進めてまいります。

商工業関係では、町内の空き店舗の利活用を目的として、新規に事業展開を希望する個人、法人等に対し、新規開業に係る店舗改装費用や賃借料を補助する「置戸町未来の起業補助金事業」および、町内において営業している店舗、事務所等の改修に対しては、「置戸町美しい商店街奨励金事業」を新規にスタートいたします。

地域ブランドであるオケクラフトのさらなる振興を図るため、法人格を持つ「一般社団法人おけと森林文化振興協会」の設立に伴う関係経費を支援いたします。

観光関係では、町内唯一の温泉施設である交流促進センター「勝山温泉ゆうゆ」が開設から20年を迎え、温泉給湯設備を含めた大規模改修が必要な状況にあることから、一時休業した上で、改修に向けた基本構想の設計を実施いたします。

安心して健やかに暮らせるまちづくり

高齢者等住宅改修費助成事業は3年間制度を延長し、あわせて、緊急通報システム事業や安心カードの設置などにより、住宅環境の改善と緊急時の連絡体制の確立を図ってまいります。

また、地域での見守り、助け合いなどのネットワーク構築に努め、安心した在宅生活への支援を行ってまいります。

認知症対応型の共同生活介護施設を利用する低所得者の負担軽減を図るため、事業者への助成を行い、施設の利用促進を図ってまいります。

障がい者活動拠点施設の管理運営と、福祉的就労・作業訓練および地域サロン活動を実施するNPO法人に対し、継続して支援いたします。

置戸町子ども・子育て支援事業計画の初年度を迎えますが、支援施策の総合的・計画的な推進と、子育て世帯、多子世帯の経済的負担を緩和するため、利用者負担の軽減を図ってまいります。

5歳児健康相談については、作業療法士などの専門職種の導入により、発達障がいの早期発見と周囲の気づきなど適切な支援を行ってまいります。

歯・口腔のケアは、生涯を通じて質の高い生活を営む上で、食事や会話のみならず、精神的、社会的な側面からも大きく影響することから、乳幼児期からの歯・口腔の健康づくりを推進いたします。

感染症の発症とまん延防止のため、各種予防接種費用への助成を継続するとともに、確実な接種機会の確保と勧奨に努めてまいります。また、予防接種に関する情報提供を十分にを行い、安心して接種でき



いきいきライフフェスティバルの様子(平成26年10月)

る体制づくりに努めてまいります。

生活習慣病に起因する各種疾病から町民の健康を守るため、特定健康診査およびがん検診の受診率向上を図るとともに、生活習慣病に着目した生活指導を推進いたします。

置戸赤十字病院に対し、質の高い医療の提供や地域医療の充実のため、医療機器更新などへの財政支援を継続いたします。

老人ホームについては、指定管理者であります置戸町社会福祉協議会と連携を密にし、利用者の利便性の向上と安定した運営が図られるよう支援を継続いたします。

特別会計

国民健康保険については、高血圧性疾患や糖尿病などの生活習慣病が受診率の上位を占め、大変厳しい財政運営が続いています。

特定健康診査や各種検診などの受診率の向上を図り、医療費の抑制に努めてまいります。